

医療・介護従事者の皆様へ

平成30年度 八幡在宅医療・介護連携支援センター 第3回 多職種連携研修会のご案内

日時 : 平成31年2月15日(金) 19:00~21:00 (18:30~受付)

場所 : 黒崎ひびしんホール 中ホール (300人収容)

対象 : 医療・介護従事者、行政

※時候により研修会が中止になる場合は、ホームページに記載しますのでご確認ください ⇒



○ 講演 『**人生の最終段階における意思決定支援**』
～ACP (アドバンス・ケア・プランニング)～

総合在宅医療クリニックグループ 理事長 市橋 亮一 先生

○ パネルディスカッション

『**在宅・病院・施設における意思決定支援と多職種連携を考える**』

【司会】 健和会町上津役診療所 所長 川本 京子 先生

【パネラー】 総合在宅医療クリニックグループ 理事長 市橋 亮一 先生

JCHO九州病院 循環器内科 医師 鬼塚 健 先生

特別養護老人ホーム 聖ヨゼフの園 主任看護師 真鍋 哲子 氏

「人生の終わりまで、あなたはどのように過ごしたいですか？」

もしものときのために、本人(患者・利用者)が望む医療やケアについて『前もって考え、繰り返し話し合い共有する取り組み』
=アドバンス・ケア・プランニング(ACP)が重要視されています。



今回の研修では、在宅での看取り率がとても高い岐阜県で、訪問診療を行われている市橋先生と、急性期病院で心不全の緩和ケアを行なわれている鬼塚先生、そして施設において看取り支援を行われている真鍋さんに、それぞれの現場での『人生の最終段階における意思決定支援』について、現状や取組、課題について、お話していただこうと思います。

人生会議 = ACPのありかたや導入のポイントについて、ぜひ一緒に学び、考えてみませんか？多数のご参加をお待ちしております。